

2022年度 教材研究プロフェッショナル講座開講予定

実施予定日時	講座名	内容	会場	担当者	学校種・受け入れ	申し込み先	申込期限	備考
令和4年6月18日（土） 10時～12時	「熱電変換を理解しよう！」	熱エネルギーと電気エネルギーを相互に変換する熱電変換は、現象としても面白く、近年身近にもなっています。本講座では、熱電変換のしくみをできるだけ平易に説明し、教材化の可能性についても考えます。	教育学部2号館2階理科共同学生実験室2	中本 剛	小・中・高 10名	089-927-9510 nakamoto.go.ts@ehime-u.ac.jp	令和4年6月11日	
令和4年6月26日（日） 13時～15時	「新しい石けん教材を体験してみよう」	新しく開発された石けん教材について紹介します。本教材は愛媛県内の企業が特許をとった技術が採用されており、短時間でセッケンが作ることができます。反応の早さと激しさにびっくりすると思います。	教育学部2号館2階理科共同学生実験室1	向 平和 小原孝昭 菅 琢哉	小・中・高 10名	089-927-9440 muko.heiwa.mm@ehime-u.ac.jp	令和4年6月19日	市販のセッケン作製の教材を無料配布します。
令和4年7月10日（日） 14時～16時	歌曲伴奏法（ドイツ歌曲・日本歌曲）	中学校・高等学校の音楽の教科書から優れたドイツ歌曲と日本歌曲を取り上げ、歌詞の内容、ドイツ語の発音、楽曲の背景について考察し、理解を深めた上で、ピアノ伴奏の実技演習を行う。予定曲目は、シューベルト作曲「野ばら」「楽に寄せて」、シューマン作曲「美しい5月に」「献呈」「蓮の花」、メンデルスゾーン作曲「歌の翼に」、滝廉太郎作曲「花」、團伊玖磨作曲「花の街」、成田為三作曲「浜辺の歌」。教育現場において、表現豊かなピアノ伴奏で歌曲の素晴らしさを生徒達に伝えられるようになることを本講座の目的とする。	学部2号館5階大演習室	安積 京子	小・中・高（音楽） 10名	asaka.kyoko.nv@ehime-u.ac.jp	令和4年6月30日	会場は土足禁止となっていますので上履きを持参してください。 【内容】で示した歌曲から2～3曲、ピアノ伴奏ができるようにご準備ください。 新型コロナウイルス感染症対策を講じて実施しますが、感染拡大の状況によっては中止します。
令和4年7月23日（土） 14時～16時	魅力的な授業のための『徒然草』の教材分析	『徒然草』の中学校・高等学校の教科書に掲載される場面や関連する場面を取り上げ、魅力的な授業につながるような教材分析をします。	館4階人文社会系教員研修室	小助川 元太	中・高 20名	kosukegawa.ganta.me@ehime-u.ac.jp	令和4年7月15日	古語辞典（電子辞書も可）をご用意ください。
令和4年7月27日（水） 14時30分～16時30分	国語科教員のための音声学・音韻論 一ゆみ子はなぜ「おじぎり」と言ったのか	いくつか教科書教材も取り上げながら、日本語の発音とそのしくみについてお話しします。日本語の具体的な発音（音声）とその仕組み（音韻）をわかっておくことで、国語の授業が広がり、深まります。	館4階人文社会系教員研修室	佐藤 栄作	小・中・高 20名	sato.eisaku.mg@ehime-u.ac.jp	令和4年7月20日	国語辞典（電子辞書も可）をご持参ください。教室は変更するかもしれません。
令和4年9月3日（土）または4日（日） 9時～14時	「秋の血ガ嶺の自然観察」	血ガ嶺の自然の中を散策して、主に秋の植物を観察します。自然の中で、暑さや秋を感じませんか。	血ガ嶺	中村 依子 向 平和	小・中・高 10名	089-927-9437 nakamura.yoriko.nw@ehime-u.ac.jp	令和4年8月27日	
令和4年10月1日（土） 10時～12時	「愛媛の岩石標本作製」	愛媛は国内でも多岐にわたる珍しい岩石や鉱物を観察できる県です。それは、県内を、北から順に、三波川帯、秩父帯、四万十帯といった、日本列島を形成するほとんどすべての地質帯が帯配列するからです。今回の研修では、それぞれの帯を構成する岩石を用いて、自分だけのオリジナル岩石標本作製し、日本列島の生い立ちについて考えます。	教育学部3号館2階理科共同学生実験室3	佐野 栄	小・中・高 20名	089-927-9443 sano@ehime-u.ac.jp	令和4年9月24日	
令和4年10月4日（火） 9時～16時	フィールドワークを通じて身近な地域資料の教材化を考える	身近な「地域」の学習資源を教材化し、実践するための講座を実施し、参加者の指導力の向上や実践力の強化を図るとともに、学校における地域学習やふるさと学習の充実により、ふるさとを誇りに思い、地域の活動や地域づくりに積極的に参画する児童・生徒の育成に資する。	教育学部3号館4F多目的演習室	張貴民	小・中・高 20名程度	zhang@ehime-u.ac.jp	令和4年9月23日	フィールドワークを実施するので、動きやすい服装でご参加ください。 新型コロナウイルス感染症対策を講じて実施しますが、感染状況によって実施方法を変更するか、講座を中止することがあります。
令和4年10月22日（土） 9時～16時	プロジェクトワイルド一般指導者講習会	アメリカで開発された環境教育プログラム「プロジェクトワイルド」の講習会を実施します。今年は新しい鳥編の内容も紹介したいと考えております。体を動かしながら環境について考えてみませんか？	教育学部2号館2階理科共同学生実験室1	向 平和	小・中・高 20名	089-927-9440 muko.heiwa.mm@ehime-u.ac.jp	令和4年10月15日	動きやすい服装でご参加ください テキスト代（実費）が必要です。 新型コロナウイルス感染症対策を講じて実施しますが、感染拡大の状況によっては中止します。
令和4年10月29日（土） 13時～15時	「教材」としての Teacher Talk（教師英語）	この講座では、主に小学校「外国語」の授業を対象にして、どのように英語を効果的に使えば良いのかを考えます。具体的には、(1) 教師英語のさまざまなモデルについて学ぶ、(2) 授業実践動画におけるティーチャー・トークを分析する、(3) やり取りや発表における英語使用の練習を行うなどの活動を行います。	教育学部102講義室	池野 修	小・中 20名	ikeno.osamu.mg@ehime-u.ac.jp	令和4年10月14日	
令和4年11月5日（土） 9時～12時	アクティブ・チャイルド・プログラム（ACP）体験会	子どもが発達段階に応じて身につけておくことが望ましい動き遊びを通して案のみながら習得するプログラムであるACPの体力・運動能力、心理社会的側面への効果について考えます。	館1階 102講義室	田中雅人	幼・小 20名	m-tanaka@ehime-u.ac.jp	令和4年10月22日	実技を伴いますので、運動のできる準備をしてご参加ください。 感染拡大の状況によっては、内容の変更や中止となる場合があります。

令和4年11月5日（土） 10時～16時	カービングによる抽象彫刻 の制作	彫刻の基本的な技法であるカービング（彫る・削る）により、滑石を素材にして、シンプルな抽象彫刻を制作します。滑石は、紙ヤスリでも削れる 非常に柔らかい石です。	学部3号館1階 工芸実	佐々木 昌夫	小・中・高 10名	sasaki.masao.zy@ehime-u.ac.jp	令和4年10月20日	帽子、軍手を持参してください。汚れてもよい服装。作業に適した靴でご参加ください。 新型コロナウイルス感染症対策を講じて実施しますが、感染拡大の状況によっては中止します。
令和4年11月12日（土） 10時～12時	「STEAM（科学・技術・工学・芸術・数学）教育」	細分化された個別領域ではなく、創造的で統合的、開発的、実践的に科学を学ぶ教育として、STEAM（Science, Technology, Engineering, Art(s), and Mathematics）教育が提案され、世界的な大きな潮流となっています。本講座では、STEM教育の考え方、国内外の最新動向や実践例を紹介すると共に、具体的に参加者の皆さんと教材を使いながら、その可能性について議論を行います。今年度は特に幼児児向けのSTEAMカリキュラムを中心に紹介します。	教育学部2号館2階理科共同学生実験室1	隅田 学	幼・小 10名	089-927-9441 sumida.manabu.mm@ehime-u.ac.jp	令和3年11月6日	
令和4年11月19日（土） 13時～17時	マーマレードづくりとその 活用法の検討	本講座では、SDGs（特に12：つくる責任、つかう責任）の課題解決に向けて、愛媛県産柑橘を用いてマーマレードづくりの方法を学ぶとともに、調味料としてのマーマレードのさらなる活用方法を考える。	学部1号館3階調理実	岡本 威明	特になし 10名	okamoto.takeaki.my@ehime-u.ac.jp	令和4年11月4日	調理に支障のない服装でご参加ください。エプロンと三角巾をお持ちください。新型コロナウイルス感染症対策を講じて実施しますが、感染拡大の状況によってはやむを得ず中止することがあります。
令和4年12月3日（土） 13時～15時	和算の教材への活用研究	和算研究会では愛媛大学や松山大学の教員・学生を始め現職教員も含めて研究活動を行っております。その活動や研究の紹介、そして教材として活用できる問題やその活用方法などを紹介したいと考えております。	学部2号館3階中演習	安部利之 原本博史	小・中・高 10名程度	abe.toshiyuki.mz@ehime-u.ac.jp	令和4年11月26日	新型コロナウイルス感染症対策を講じて実施しますが、感染拡大の状況によっては中止します。実施する場合は、マスクの着用及び事前の検温等の健康観察をお願いいたします。
令和4年12月17日（土） 14時～17時	ネットワークを活用したプログラミング	双方向性のあるコンテンツのプログラムにより、生活の中の問題を解決が可能となる教材の基礎的な学習	学部技術多目的演習実	大西義浩 玉井輝之 森慎之助	中学校（技術） 10名程度	onishi.yoshihiro.my@ehime-u.ac.jp	令和4年11月30日	新型コロナウイルス感染症対策を講じて実施しますが、感染拡大の状況によっては中止します。
令和4年3月4日（土） 10時～12時	「磁気と電気のマリアージュ～電磁誘導」	磁気と電気に関連する物理現象は、身近であるにもかかわらず目に見えないためにその本質を捉えにくく学校の教員であっても苦手意識を持つ者が少なくありません。本研修会では、磁気と電気が関連する電磁誘導を取り上げ、簡単な道具を使用した電磁誘導の実験をいくつか行うことで、この現象を体験すると同時に理解することを目的とします。さらに、磁気の起源や磁性体の分類など磁気現象に関連したいくつかのトピックスについても講義を行うとともに、ミクロな電磁誘導現象である反磁性も体験してもらいます。	教育学部2号館2階理科共同学生実験室2	中本 剛	小・中・高 10名	089-927-9510 nakamoto.go.ts@ehime-u.ac.jp	令和4年2月25日	